

令和6年度 小松空港利用状況

2024/4/30 現在

1 旅客

(1)国内線

(単位:人)

	令和6年度				令和5年度				対前年度比		備 考
	4月分	4月利用率	累計	利用率%	4月分	4月利用率	同月末累計	利用率%	4月分	累計	
東京便	67,418	61.3	67,418	61.3	70,277	66.5	70,277	66.5	▲4.1%	▲4.1%	
札幌便	5,973	61.0	5,973	61.0	7,129	61.2	7,129	61.2	▲16.2%	▲16.2%	
福岡便	14,058	79.2	14,058	79.2	14,589	82.0	14,589	82.0	▲3.6%	▲3.6%	
仙台便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	休止
那覇便	7,969	83.3	7,969	83.3	6,351	64.2	6,351	64.2	+25.5%	+25.5%	
成田便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	休止
国内チャーター便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	
合 計	95,418	64.9	95,418	64.9	98,346	67.8	98,346	67.8	▲3.0%	▲3.0%	

(2)国際線

(単位:人)

	令和6年度				令和5年度				対前年度比		備 考	
	4月分	4月利用率	累計	利用率%	4月分	4月利用率	同月末累計	利用率%	4月分	累計		
定期便	ソウル便	2,586	73.0	2,586	73.0	0	—	0	—	—	H25.10~ 週4→3便 H26.3~ 週3→4便 H27.2~ 週4→3便 H27.7~ 全便運休 R1.9.29~11.16全便運休 R2.3.6~全便運休 R5.12.28~ 週3便で再開	
	上海便	1,454	73.6	1,454	73.6	0	—	0	—	—	H20.4~ 週3→4便 R1.7/13~9/28 週5便 R1.10.27~ 週6便 R2.2.9~ 週2便 R2.2.16~ 週1便 R2.3.3~ 全便運休 R5.12.17~ 週2便で再開	
	台北便	13,631	74.0	13,631	74.0	7,681	52.7	7,681	52.7	+77.5%	+40.4%	H24.9~週4→5便 H24.10~週5→7便 H27.12~週7→5便(期間減便) H28.4.15~5.31毎日運航 H28.10.10~毎日運航 H29.6.3~週7→5便 H30.1~ 羽台→台湾就航(木・日)により、デイリー化 R2.2.26~ エバー航空全便運休 R2.3.1~4.30 羽台→台湾全便運休 R2.3.1~ エバー航空1便復便 R2.3.12~ エバー航空全便運休 R5.4.1~ エバー航空デイリーで再開 R5.7.2~ 羽台→台湾週2便で再開
	香港便	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	H31.4~10 週2便
	定期便計	17,671	73.8	17,671	73.8	7,681	52.7	7,681	52.7	+130.1%	+40.0%	
チャーター便	便数	0	0	0	0	0	0	0	—	—	※便数は往復換算	
	利用者数	0	0	0	0	0	0	0	—	—		
	行き先											
利用者数合計	17,671		17,671		7,681		7,681		+130.1%	+130.1%		

※利用者数は出発・到着の計

(3)総利用者数(国内線+国際線)

(単位:人)

	令和6年度		令和5年度		対前年度比	
	4月分	累 計	4月分	同月末累計	4月分	累 計
総利用者数	113,089	113,089	106,027	106,027	+6.7%	+6.7%

2 国際貨物

総取扱量

(単位:トン)

	令和6年度		令和5年度		対前年度比	
	4月分	累 計	4月分	同月末累計	4月分	累 計
輸出 計	173	173	315	315	▲45.1%	▲45.1%
輸入 計	67	67	386	386	▲82.8%	▲82.8%
総 計	239	239	701	701	▲65.9%	▲65.9%

貨物取扱量はトン単位で四捨五入しているため、合計が一致しないことがある。

○カーゴックス便(貨物専用機での輸送)

【輸出】自動車部品、医薬品(臨床検査薬)、電子機器・部品等、【輸入】乳製品(チーズ等)、医薬品(免疫血清等)、機械設備・部品等